

楷の木



第1号
学校教育目標『自立貢献』
令和6年4月18日発行
文責：校長 岸本行夫

令和6年度が始まりました

学校の様子は、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

東出雲中学校

4月8日(月)に令和6年度着任式及び始業式を行いました。着任式では、このたび15名の教職員が新たに着任しました。式では一人ずつ挨拶を行うとともに、生徒会長より着任された先生方へ歓迎の言葉が述べられ、東出雲中学校でのスタートを切りました。

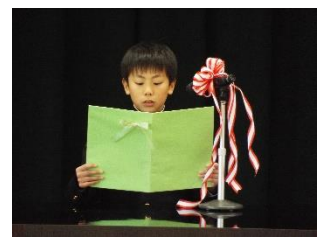
続いて、始業式を行いました。2・3年生の進級をお祝いするとともに、3年生には、最高学年としてこれまでの学校生活で成長したことを基に、東出雲中のリーダーとしてより良い行動ができるよう努力すること、2年生には、昨年度の中学校生活でできるようになったことを基に、新入生の模範となる行動ができること、さらに、最高学年となるための心構えをつくることをお願いしました。

9日(火)は令和6年度の入学式を挙行了しました。今年度の新入生は157名で、全校生徒数は488名となりました。学級担任による呼名では、新入生一人ひとりがとても元気よく返事を行い、「これからの中学校生活を頑張るぞ!」という意欲を感じました。

10日(水)には、生徒会執行部による「生徒会入会式」や「部活動紹介」が行われました。執行部からの説明や各部活動代表者の説明を真剣に聞く新入生の姿がありました。部活動見学や体験も始まり、中学校生活が本格的にスタートしています。年度当初に全校で集まる機会が多くありましたが、全校生徒のみなさんの聞く態度の良さを感じました。このことは、東出雲中学校のよい伝統としてつなげてくれることを期待したいと思います。



始業式



入学式



生徒会入会式

つけさせたい12の力

入学式では、新入生の皆さんに「大切にしてほしいこと」として次の話をしました。

一つ目は、「真剣に学習に取り組む」です。学校は第一に勉強をするところです。まずは毎日の授業や家庭学習に真剣に取り組んでください。先生たちも真剣に授業をします。

二つ目は、「ルールを守る」ということです。互いに思いやりのある生活を心掛け、安心して充実した生活を送るためにもルールを守る気持ちを大切に生活してほしいと思います。

三つ目は、「心を大切にする」ということです。自分の心を大切にできる人は、周りの人の心も大切にできる人です。常に自分の思いだけで行動するのではなく、相手の気持ちも尊重し、お互いの思いや考えがいつでも安心して出せる集団になってほしいと思います。

本校では、学校教育目標に向けて、10年後、20年後の姿を見据え、「自分そして周りの人のために、積極的に行動できる中学生」を目標に「生徒につけさせたい5つの力(具体的な指針12項目)」を設定しています。今年度も、以下の項目を意識しながら、授業や日常の学校生活、行事等に取り組むことを考えています。

- (1) 自立〔自ら考え、進んで自己を生かす努力をする生徒〕
 - ① 主体性・自己を伸ばすために、授業や学習、諸活動に主体的に取り組むことができる。
 - ② 創造・表現・自ら情報を収集・分析し、創造しながら、相手にわかりやすく説明できる。
 - ③ チャレンジ・失敗を恐れず、様々なことに挑戦できる。
- (2) 友愛〔仲間を大切にし、互いに協力し合う生徒〕
 - ④ 協働・自分から動いて、仲間や周囲の人と協力して行動できる。
 - ⑤ 共生・多様な社会、文化、地域に関心をもって行動できる。
 - ⑥ コミュニケーション・相手の思いを意識して、自分の意見や気持ちを伝えることができる。
- (3) 勤労〔人のために活動することを尊び、粘り強くやりぬく生徒〕
 - ⑦ 責任・係や委員会活動、行事等で自分の担当に責任をもって取り組むことができる。
 - ⑧ 粘り強さ・様々な活動に、最後まで粘り強く取り組むことができる。
- (4) 健康〔温かい心と強い体をもつ生徒〕
 - ⑨ 健康管理・家庭での生活リズムを整え、元気に学校生活を送ることができる。
 - ⑩ メディア管理・自分でメディアルールを決め、自己管理をすることができる。
- (5) 将来設計〔夢や希望をもち、実現するために努力する生徒〕
 - ⑪ 夢・希望・自分の将来について真剣に考え、自ら調べたり、話したりすることができる。
 - ⑫ 貢献・校内外の活動で自分ができていることを考え、実践することができる。



今年度の学級担任・副担任です

今年度の全校生徒数は、昨年度より20名増加し、488名。学級数は、通常学級が15学級、特別支援学級「なかうみ」が3学級の合計18学級です。

学年	学級	担任	副担任	学年	学級	担任	副担任	学年	学級	担任	副担任	学級	担任	
1年	1組	戸谷	三成	2年	1組	長谷川	谷口	3年	1組	妹尾	野津	なかうみ学級	1組	吉川
	2組	犬山	片山		2組	高田	小松		2組	永田	野津		2組	稲田
	3組	渡部	青笹		3組	山田	持田		3組	濱野	安井		3組	柴田
	4組	廣澤	三成		4組	勝部	谷口		4組	吉岡	昌子		人数は交流学級にも含む。	
	5組	伊藤	青笹		5組	土江	持田		5組	相本	安井			
157人			165人			166人			20人					
令和6年度 全校生徒数 488人														

職員を紹介します

1年部



青笹 稲田 片山 三成
戸谷 犬山 渡部 廣澤 伊藤

2年部



持田 小松 柴田 谷口
長谷川 高田 山田 勝部 土江

3年部



吉川 安井 昌子 野津
妹尾 永田 濱野 吉岡 相本

専科



高仁 伊藤 長尾 ジェリータン
越野 新田 貞宗 中谷 狩野 宮内 五明田 佐々木
渡邊 平井 大瀧 岸本 玉木 石倉 糸原

タイトル「楷の木」について

学校だよりのタイトル『楷の木』（かいのき）について、毎年第一号でお知らせをしています。『楷の木』のタイトルは、本校の中庭に植えられている木の名前から付けています。中庭にあるこの楷の木は、福山市で病院を経営されていた医師の和田潮先生から寄贈いただいたものです。和田先生は東出雲町の出身で、新校舎の竣工記念にグランドピアノをはじめ多くの備品も寄贈していただきました。和田先生は、常に東出雲の後輩の活躍にエールを送り続けてくださっています。

また、「楷の木」は儒学の祖である孔子の墓に植えられたことや、昔の中国で科挙と言って役人になるための難しい試験の合格者に「楷の木」で作った笏（しゃく）という記念品を送ったことから「学問の木」と呼ばれています。みなさんの心と身体の成長を願って植えられた「楷の木」を見るときは、学ぶことの大切さといつも後輩のがんばりを応援して下さる先輩がいることを思い出してください。東出雲中生が将来自立し、社会に役立つ立派な大人になってほしいと願いをこめ、一昨年度からこの学校だよりのタイトルにしました。中庭にある楷の木もぜひ見てください。